



2018年9月18日

各位

会社名 伊藤ハム米久ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 宮下 功
 (コード番号2296 東証1部)
 問合せ先 経営企画部IR室長 高武 彰
 (TEL 03-5723-6889)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年5月9日に公表した業績予想を以下の通り修正しましたので、お知らせいたします。

1. 2019年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2018年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 425,000	百万円 11,000	百万円 12,000	百万円 8,000	円 銭 27.06
今回修正予想(B)	425,000	7,500	8,000	6,000	20.29
増減額(B-A)	-	△3,500	△4,000	△2,000	
増減率(%)	-	△31.8	△33.3	△25.0	
(参考)前期第2四半期実績 (2018年3月期第2四半期)	416,637	11,434	12,552	8,418	28.33

2. 2019年3月期通期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 850,000	百万円 23,000	百万円 25,000	百万円 16,500	円 銭 55.81
今回修正予想(B)	850,000	20,000	21,000	14,000	47.35
増減額(B-A)	-	△3,000	△4,000	△2,500	
増減率(%)	-	△13.0	△16.0	△15.2	
(参考)前期実績 (2018年3月期)	831,865	21,562	24,423	15,784	53.22

3. 修正の理由

2019年3月期第2四半期(累計)連結業績につきましては、加工食品事業において、生産および物流コストが上昇したことや、食肉事業において、国内事業における相場下落や飼料価格の上昇、海外事業における調達コストの上昇や米国市況の伸び悩みがあったことから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が、前回予想を下回る見込みとなりました。

通期の連結業績予想につきましては、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益を上半期の業績動向を踏まえ修正いたします。

また、台風21号及び北海道胆振東部地震が、当社の連結業績に及ぼす影響は、現在精査中であり、重大な影響が判明した場合は、改めて開示いたします。

(注) 上記予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以上